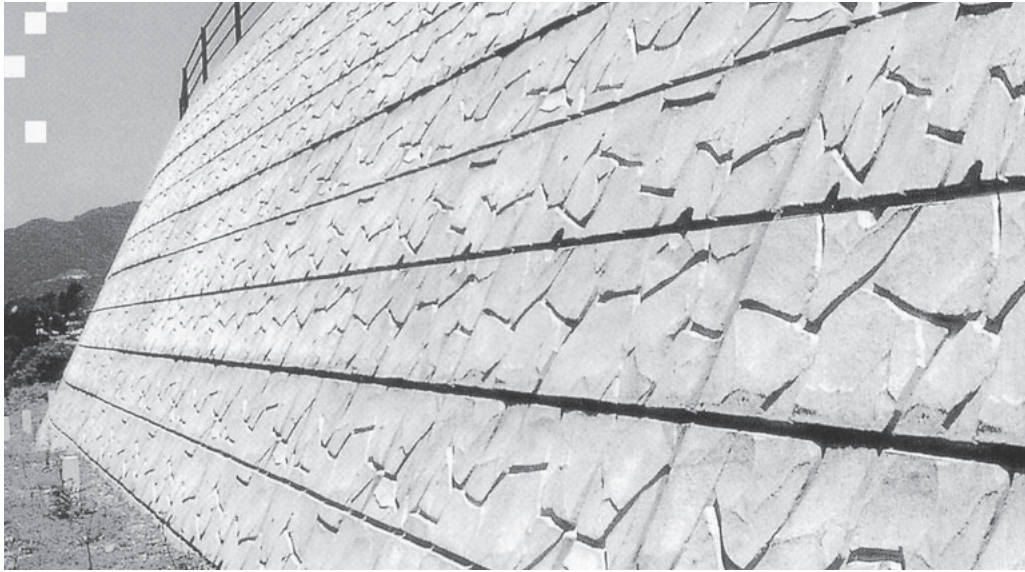


擁壁（道路用）

NSSブロック（自立式大型ブロック）

（NETIS登録番号：No.CG-040013-VE）



もたれ式擁壁

自然との調和をベースに、
経済性、施工性、さらに従来に比べ、
より一層高い信頼性を実現した
画期的な大型ブロック。

3m²大型パネル使用
自立式ブロックで
作業効率UP
大型パネルの導入で
作業効率UP

施工性

経済性

20%コストダウン[※]
胴込めコンクリート不要
背面排水層不要で、
切土量減
※H=8m

環境配慮タイプ

法面保護から、環境保護へ。

私達は、周辺環境の調和、生態系を保持する為に、
魚巢、植生機能を追加した魚類配慮タイプ、
緑化配慮タイプを開発いたしました。

緑化配慮タイプ

魚類配慮タイプ

道路土工指針準拠
鉄筋コンクリート構造で
耐震性向上

信頼性

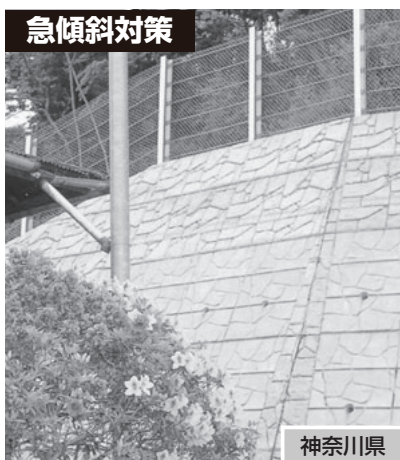
NSSブロック積擁壁は、NSSブロックのたて壁円筒部に連結鉄筋を配置し、中詰めコンクリートを注入することによってNSSブロック間の結合を図り、NSSブロックと基礎との結合も連結鉄筋を基礎に十分定着させることにより、一体化を図った構造形式です。

河川



宮城県

急傾斜対策



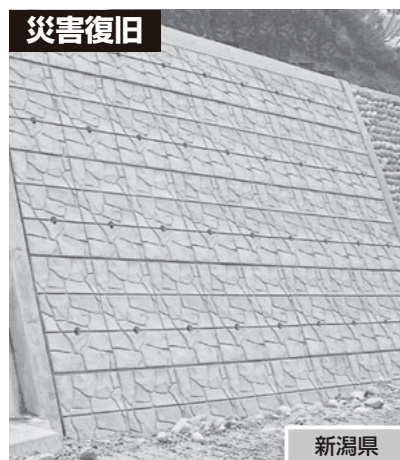
神奈川県

造成



熊本県

災害復旧



新潟県

道路



山梨県



山口県



山梨県



高知県



静岡県



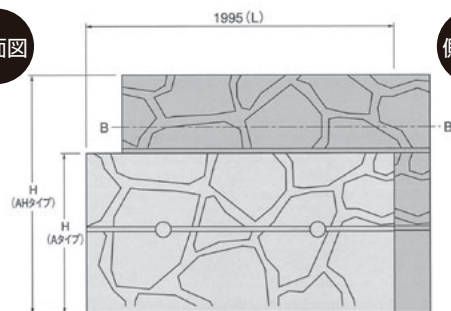
兵庫県

1型・2型・3型

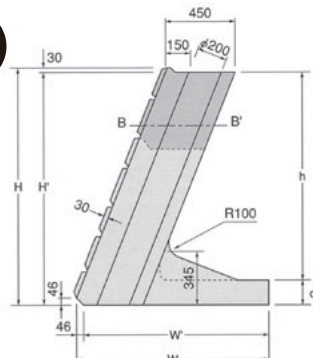
A.AHタイプ

A=高さ1m AH=高さ1.5m

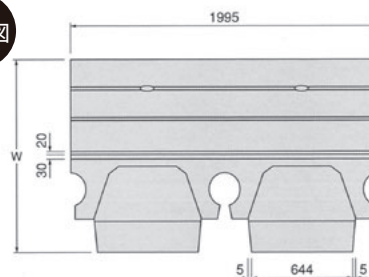
正面図



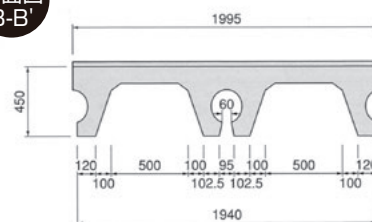
側面図



平面図



断面図 B-B'



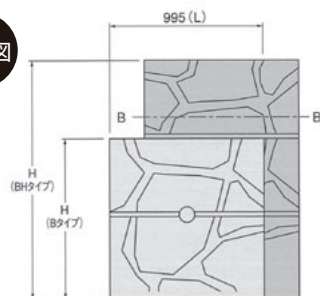
NSS型	寸法記号	H	H'	W	W'	d	h	L	参考重量 (kg)
1型-A		1030	1000	946	900	160	840	1995	1460
2型-A		1030	1000	1246	1200	160	840	1995	2070
2型-AH		1530	1500	1246	1200	160	1340	1995	2590
3型-A		1030	1000	1546	1500	160	840	1995	2220
3型-AH		1530	1500	1546	1500	160	1340	1995	2740

※1型～4型は底板長 (W) が変わります。

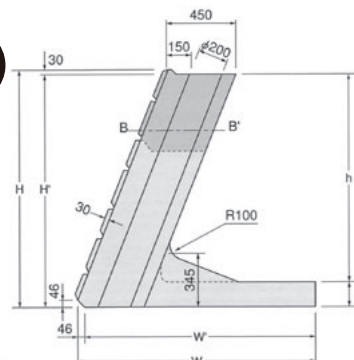
B.BHタイプ

B=高さ1m BH=高さ1.5m

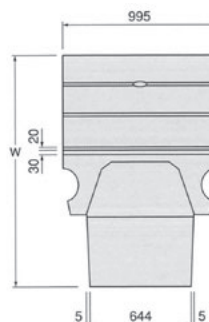
正面図



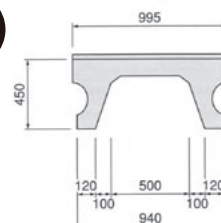
側面図



平面図



断面図 B-B'



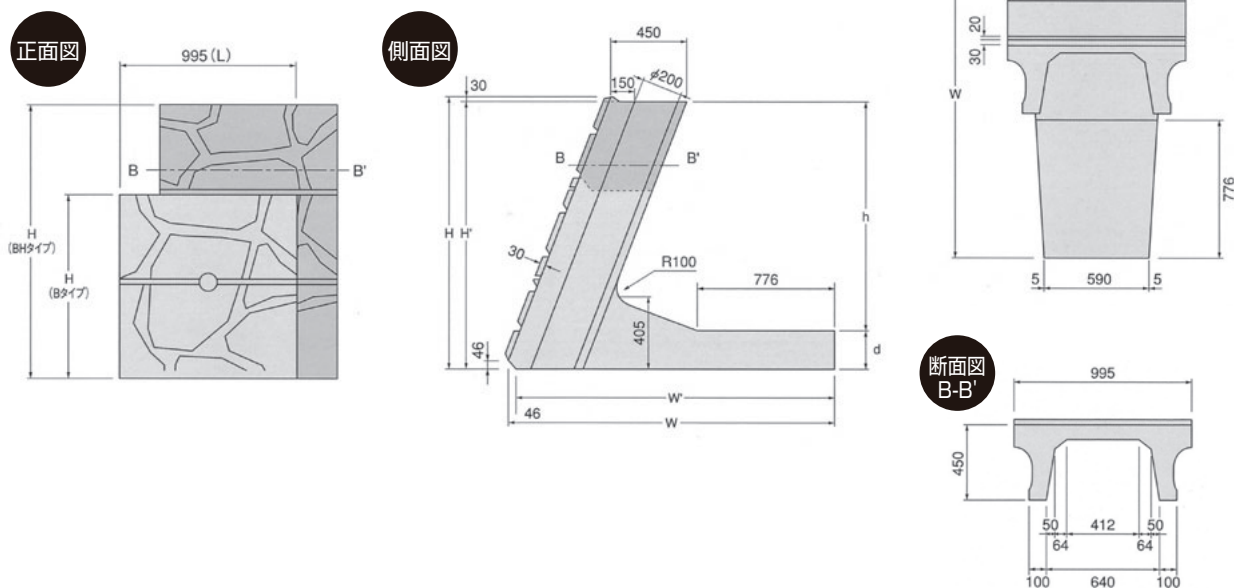
NSS型	寸法記号	H	H'	W	W'	d	h	L	参考重量 (kg)
1型-B		1030	1000	946	900	160	840	995	730
2型-B		1030	1000	1246	1200	160	840	995	1030
2型-BH		1530	1500	1246	1200	160	1340	995	1290
3型-B		1030	1000	1546	1500	160	840	995	1100
3型-BH		1530	1500	1546	1500	160	1340	995	1370

※1型～4型は底板長 (W) が変わります。

4型

B.BH タイプ

B=高さ1m BH=高さ1.5m



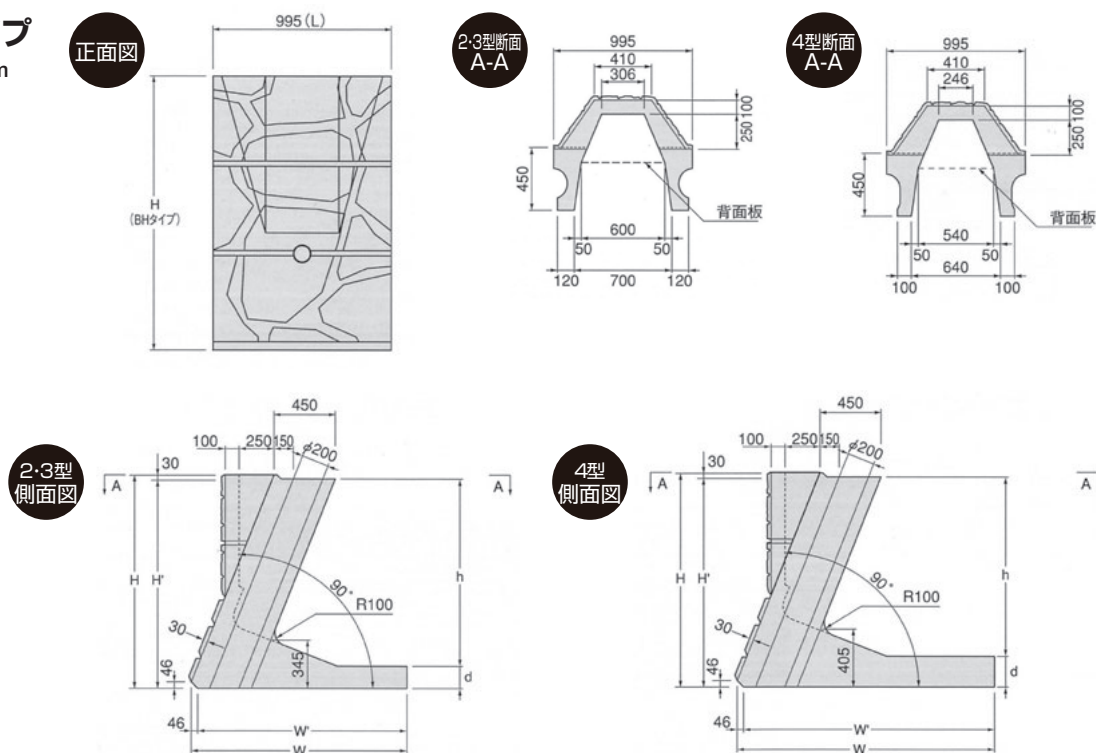
寸法記号	H	H'	W	W'	d	h	L	参考重量 (kg)
NSS型 4型-B	1030	1000	1846	1800	220	780	995	1320
4型-BH	1530	1500	1846	1800	220	1280	995	1560

※1型～4型は底板長(W)が変わります。

緑化2型・3型・4型

BH タイプ

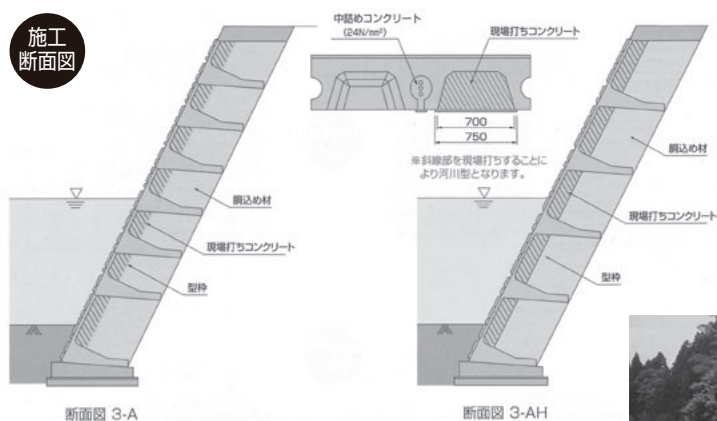
BH=高さ1.5m



寸法記号	H	H'	W	W'	d	h	L	参考重量 (kg)
NSS型 2型-BH	1530	1500	1246	1200	160	1340	995	1280
3型-BH	1530	1500	1546	1500	160	1340	995	1360
4型-BH	1530	1500	1846	1800	220	1280	995	1640

※1型～4型は底板長(W)が変わります。

施工断面図



施工例

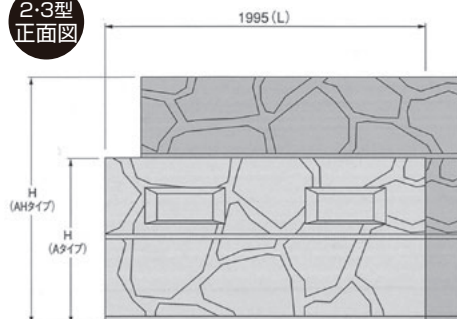


魚巣2型・3型・4型

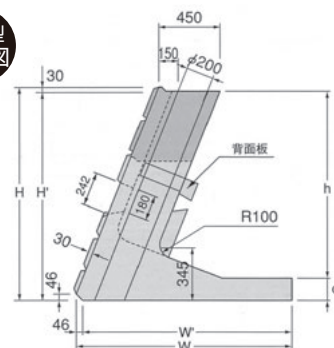
A.AH.B.BH タイプ

A=高さ1m AH=高さ1.5m
B=高さ1m BH=高さ1.5m

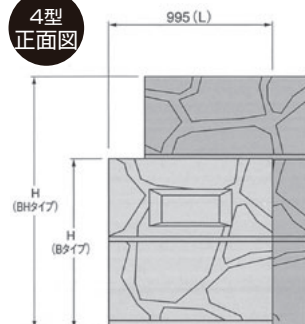
2・3型
正面図



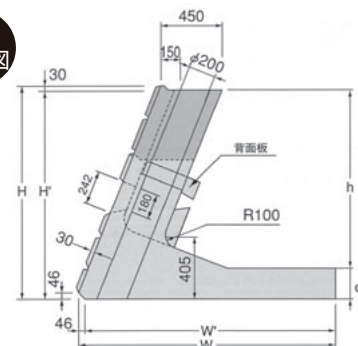
2・3型
側面図



4型
正面図



4型
側面図

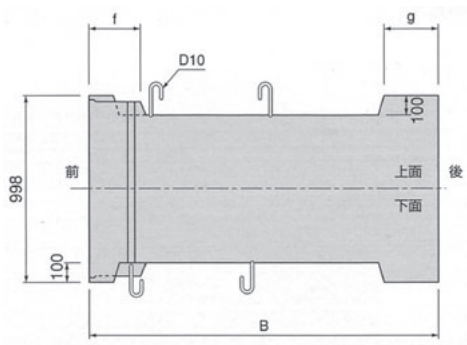
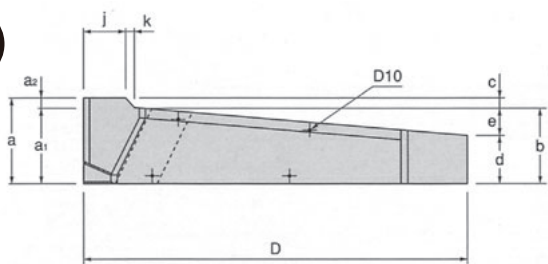


寸法記号	H	H'	W	W'	d	h	L	参考重量 (kg)
NSS型								
2型-A	1030	1000	1246	1200	160	840	1995	2310
2型-AH	1530	1500	1246	1200	160	1340	1995	2820
3型-A	1030	1000	1546	1500	160	840	1995	2460
3型-AH	1530	1500	1546	1500	160	1340	1995	2970
4型-B	1030	1000	1846	1800	220	780	995	1430
4型-BH	1530	1500	1846	1800	220	1280	995	1680

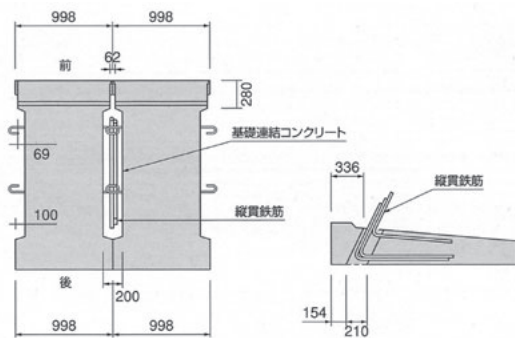
※1型～4型は底板長 (W) が変わります。 ※参考重量は背面板を含みます。

— 基礎ブロック —

寸法図



連結図

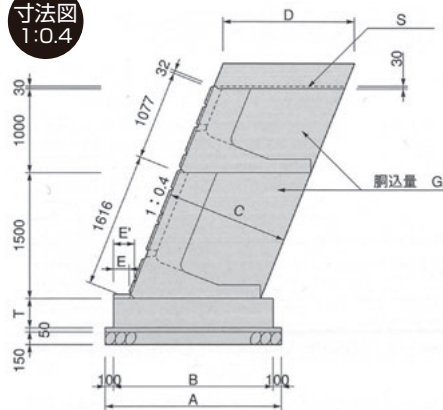


寸法表

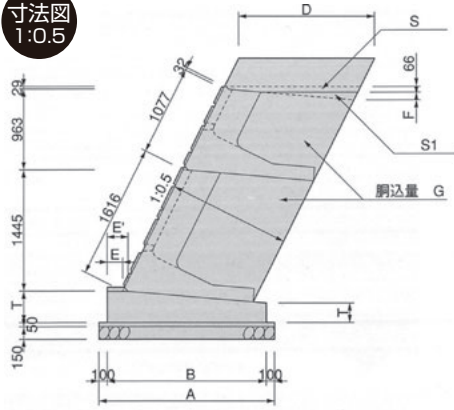
ブロック勾配	ブロックタイプ	寸法記号 (mm)												参考重量 (kg)
		B	a	a ₁	a ₂	b	c	d	e	f	g	j	k	
1 : 0.5	1 型	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	2 型	1600	360	310	50	310	50	198	112	280	250	208	42	940
	3 型	1900	420	370	50	370	50	233	137	280	300	208	42	1280
	4 型	2200	450	400	50	400	50	238	162	280	300	208	42	1520

|| 施工管理寸法

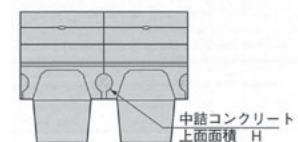
寸法図
1:0.4



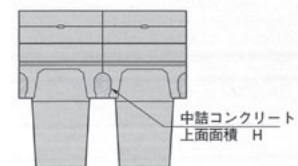
寸法図
1:0.5



1.2.3型
平面区

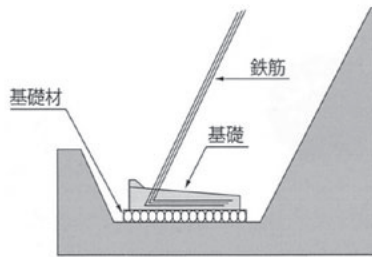


4型
平面区



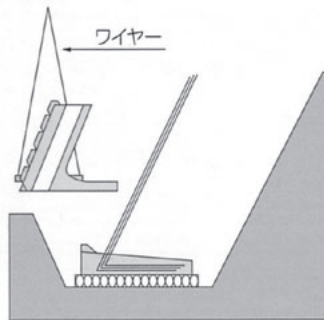
						1 : 0.4						1 : 0.5							
呼び名		A (mm)	B (mm)	C (mm)	G (㎡/個)	H (㎡/個)	D (mm)	E (mm)	E' (mm)	T (mm)	S (㎡/m)	D (mm)	E (mm)	E' (mm)	F (mm)	T (mm)	T1 (mm)	S (㎡/m)	S1 (㎡/m)
NSS-1型	A	1300	1100	895	1.246	0.082	964	36	100	200	28	1001	36	100	43	300	167	0.056	0.011
	B				0.623	0.041													
NSS-2型	A	1800	1600	1174	1.598	0.082	1264	186	250	300	37	1312	186	250	68	420	257	0.077	0.029
	AH				2.606	0.123													
	B				0.799	0.041													
NSS-3型	A	2100	1900	1453	2.136	0.082	1564	186	250	350	46	1624	186	250	93	450	262	0.098	0.054
	AH				3.444	0.123													
	B				1.068	0.041													
NSS-4型	A	2400	2200	1731	1.269	0.053	1864	186	250	370	55	1935	186	250	117	480	268	0.118	0.086
	AH				2.074	0.080													
	B																		

01



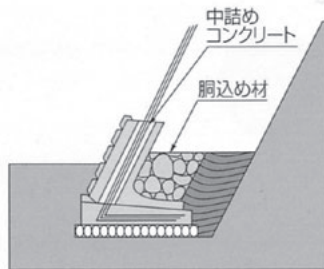
- 所定の基礎材を設けます。
- 十分に転圧します。
- 基礎と連結鉄筋を設けます。
連結鉄筋の高さ [2m以上]
- 基礎コンクリートを打設
(プレキャスト基礎板) します。[24N/mm²]

02



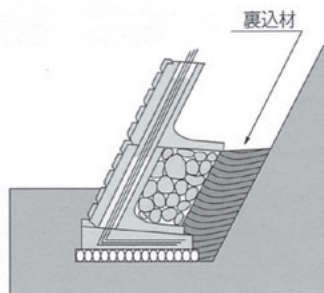
- 水抜き孔に、施工金具を取り付け、基礎上にブロックを配列します。
- 1段目は入念に行い所定の止水コンクリート処理を設けます。
- 水抜き孔には、吸い出し防止材を取り付けます。

03



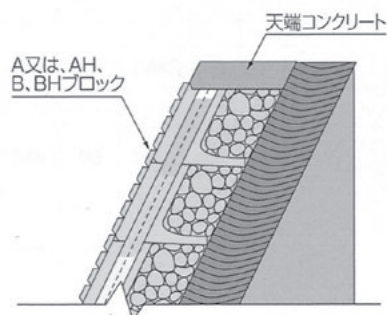
- 本体ブロックの円筒部にコンクリートを充填します。
[24N/mm²]
- 裏込め材は設計条件に見合ったもので行うこと。
- 転圧は30cm程度のまきだし厚に対し、ランマーなどで入念に行うこと。

04



- 打ち継ぎコンクリートは段ごとの重複をさけること。
[高さの80%程度]
- 2段目ブロックは天端突起を凹へかみ合わせながら配列し、同様の手順で組積みします。

05



- 天端処理は、AまたはAH、B、BH型のブロックで高さを調整した後、現場の状況に合わせて天端コンクリートの寸法、形状を決定します。

|| 施工状況 ||



縦貫鉄筋設置



胴込・裏込砕石作業



ブロック設置（背面）



ブロック設置作業

歩掛表

名 称	規 格	単 位	数 量	
			Aタイプ (2m ²)	AHタイプ (3m ²)
世 話 役		人	2.0	1.4
ブロック工		人	8.0	5.4
特殊作業員		人	4.0	2.7
普通作業員		人	4.0	2.7
トラッククレーン	25.0t吊	日	4.0	
	30.0t吊	日		2.7
NSSブロック	2.0×1.077※	個	46.43※92.85	—
	2.0×1.616※	個	—	30.94※61.88

◎ブロック間の連結鉄筋は別途計上。 ※→4型はBタイプ・BHタイプのみです。